



ソフト取扱説明書

VDH-DX シリーズ

2013 JUN V1.0

目次

A.	注意事項	1
1.	前面パネルの操作	2
2.	マウスの操作説明	2
3.	リモコンの操作説明	2
B.	DVR システムの操作	4
1.	装置の起動	4
2.	装置のシャットダウン	4
3.	システムにログイン	5
4.	画面の監視	6
5.	クイックガイド機能表	7
5.1	主メニュー	7
5.1.1	録画機能	7
5.1.1.1	時間設定	8
5.1.1.2	バックアップの再生	9
5.1.1.3	データのバックアップ	13
5.1.2	警報機能	15
5.1.2.1	動体検知	15
5.1.2.2	チャンネルのマスク	17
5.1.2.3	ビデオロス	18

A. 注意事項

初めて使用されるお客様へ

この度、当社製品のご愛顧を頂き、有難うございます。ご使用時にあった問題を即時に購入先にご連絡取りますようお願い致します。購入先を經由して、サービスを致します。本製品シリーズに関わるソフトやハード上の向上のため、当社が予告無しの権利を保留致します。本製品のご使用前に以下マニュアル内容を良くお読みくださいますようお願い致します。

本シリーズ DVR の使用注意事項

- 設置後に本装置の上に重さをかけないこと。本装置が HDD と合わせて使用するため、装置の散熱ファンの機能が正常かを定期にご確認ください。装置の散熱出来ない状態でご使用をお止めください。
- 固体や液体などの異物を装置内に混入しないようお願いします。
- 定期的にブラシ等のほこり取り清掃工具で回路ボード、スロット、ファン等除塵作業を行ってください。装置を清掃する前に必ず電源を落としてプラグを抜いてから清掃作業を行ってください。
- 勝手に本装置を解体、保守、部材交換などをしないでください。装置は通常使用不能の場合、即時に購入先や製造メーカーにご連絡ください。速やかにご対処致します。
- 長時間にリモコンの不使用の場合、電池の漏液でリモコンに損壊の可能性があるため、リモコンから電池を外してください。
- 本装置の設置時に、屋外にカメラやブザー等の設備を設置の場合、落雷等で静電気の生成で本体に損壊の可能性があるため、DVR の傍、螺子ある箇所に接地を付けて 損壊防止対応してください。
- 本 DVR 装置はネットワークによる映像の遠隔監視機能があるので、正常に使用できるため、ISP 業者より無料・有料のアカウント登録サービスを提供必要です。無料のアカウントでネットワークにて映像の監視時に画質は少し落ちる現象が正常ですが、DVR の性能とは無関係です。有料でご使用の場合、本現象が現れません。ネットワークのご使用時にご注意使用ください。

使用環境

- 本産品を 0℃~40℃の環境温度で日光直射や熱源を避けて、ご使用ください。
- 本装置を湿気の多い場所に置かないでください。
- 本装置を煙やほこりの多い場所に置かないでください。
- 本装置を強力な外力を与えたり、墜落しないでください。
- 本産品を安定で墜落のない場所に設置ください。
- 本産品の通風孔に被せないよう通風の良い場所に設置ください。
- 本産品を規定の電流及び電圧の入出力の規定範囲内にご使用ください。
- 本装置は長時間に使用する工程用電子装置なので、安全のため、燃えやすい、爆発性のものを傍に置かないでください。

DVR システムの操作

1. 前面パネルの操作

各装置の前面パネルはそれぞれ違うから、DVR 製品のハード説明にてご参照ください。

2. マウスの操作説明









- ライフ監視画面でマウス[右ボタン]を押すとクイックガイドを起動できます。
- 主メニューでマウス[左ボタン]を押すと、選択した項目のメニューに入れます。
- メニューモードで[左ボタン]を押すと、選択した項目のサブメニューに入れます。
- 選択メニューでマウス右ボタンをクリックすると該当画面からリーフします。
- サブメニューの『設定値』がマウスや仮想キーボードの使用より設定値を設定できます。

3. リモコンの操作説明

- 本シリーズ製品に付属のリモコンは 3 号電池 2 個で使用します。
- 以下はリモコンのボタン機能の対象表です。



1	REC	リアル監視モード時に録画選択メニューに入る
2	LOCK	ボタンロック / システムよりログアウト
3	◀	再生モードで一時停止の状態時、1 フレームで再生
4	▶/	リアル監視モード時にプレー及びバックアップモードに入る 再生モード時にのプレー機能。 プレー時に一時停止
5	▶	再生モードで一時停止の状態時、1 フレームで再生 (本操作する前に必ず一時停止のボタンを押下必要)
6	◆◆	再生モード時、1、2、3、4 計 4 段階の再生速度より順番に快速で巻き戻し再生
7	■	回放モード下、停止回放
8	◆◆	再生モード時、1、2、3、4 計 4 段階の再生速度より順番に快速で早送り再生
9	▶▶	再生モード時 1、2、3、4 計 4 段階の再生速度より遅い速度で再生
10	▶▶▶	再生時に次の録画ファイルに切り替えて再生
11	INFO	現状システムのバージョン情報を表示
12	SEQ	自動に画面切替のボタン。リアル監視モード時に強制自動に画面切替機能をオン / オフ
13	RESET	警報ボタン。現状の警報情報の提示をキャンセル
14	SEARCH	再生関連画面にアクセス
15	PTZ	PTZ 操作コントロール画面に入る
16	Z+	PTZ レンズのフォーカス調整(増大)
17	Z-	PTZ レンズのフォーカス調整(減少)
18	F+	PTZ レンズの画面調整(拡大)
19	F-	PTZ レンズの画面調整(縮小)

20	ID	IDコードを設定・違うIDのDVRをコントロール
21	ENTER	選択メニューで設定及び確定する機能のボタン
22		UI選択メニューのモードで、上方向ボタンより設定したい項目を選択
		1CHや4、8、9分割のLIVEモードで、映像の表示画面をコントロール
		PTZのコントロール時、上方向する
23		UI選択メニューのモードで、下方向ボタンより設定したい項目を選択
		1CHや4、8、9分割のLIVEモードで、映像の表示画面をコントロール
		PTZのコントロール時、下方向する
24		UI選択メニューのモードで、左方向ボタンより設定したい項目を選択
		LIVEモード時に1画面、4、8、9、16分割のモードに切替
		PTZのコントロール時、左方向する
25		UI選択メニューのモードで、右方向ボタンより設定したい項目を選択
		LIVEモード時に1画面、4、8、9、16分割のモードに切替
		PTZのコントロール時、右方向する
26	MENU	リアル監視モード時、主メニューにアクセス
27	ESC	各画面よりリリーフ
28		(LIVEや再生時に)ボタンを押すと4分割画面で表示し、再び押すと、次の4分割画面で表示し、このようにサイクルで操作する
29		(LIVEや再生時に)ボタンを押すと8分割画面で表示し、再び押すと、次の8分割画面で表示し、このように1-8、9-16でサイクル操作する
30		(LIVEや再生時)ボタンを押すと9分割画面で表示し、再び押すと、次の9分割画面で表示し、このように1-9、8-16でサイクル操作する
31		16分割画面に切替
32	1~10(0)	リアル監視モードや再生モード時に、チャンネルの1画面で表示。或いは数字の入力ボタンとする
33	11~16	LIVE&再生時にCH11~CH16チャンネルの1画面で表示のチャンネルボタン

備考：同じ場所に多数台のDVR装置がある時、まずはリモコンの使用でDVR IDを合わせて装置を選択します。よって、各DVR装置に各自の(DVR ID)を定義が必要です。そうでないと、リモコンの操作時に同じDVR IDの複数台装置に動作させられます。

■ リモコンによる DVR ID の入力操作

リモコンで【DVR】ボタンを押してから、DVR装置のDVR IDを入力します。(DVR IDのデフォルト値は“000”、主メニュー→基本→システムにて設定修正できます。DVR IDは最大値998で設定可能です。リモコンより3桁のDVR ID番号を入力してください。3桁以下の場合、前の2桁は0で入れ込んだ後にリモコンの【ENTER】ボタンを押します。こうすればリモコンの機能でDVRを操作可能です。

リモコンの異常検査	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 電池の正負極性を検査 ✓ 電池の電量が切れるかを確認 ✓ リモコンのレーザーにかぶれられるかの確認 ✓ 周りに蛍光灯を使用しているかを確認
-----------	--

B. DVR システムの操作

1. 装置の起動 電源を入れて、電源指示ランプは点灯し、録画機を起動してください。起動完了後にブザーから“ピー”との音が聞こえます。映像出力のデフォルト値が分割画面出力のモードです。装置起動時間は録画の設定時間内の場合、システムより自動的に定時録画機能を起動します。対象の録画指示ランプが点灯し、正常に録画動作します。

備考：

1. 電源供給の入力電圧と装置電源のビットスイッチは対照になっているかを確認。電源ケーブルと接続した後、電源を入れます。
2. 外部電源規格は、DVR のハード規格表にてご参照ください。電圧値が安定で波紋干渉の少ない電源入力を採用してください。出来るだけ UPS 保護電源をお使いください。

2. 装置のシャットダウン 本装置のシャットダウンには、2 種類の方法があります。ソフトによるシャットダウンとハードによるシャットダウンです。ソフトのシャットダウンは【右ボタンを押して、機能表が表示される】>【シャットダウンシステム】にて【シャットダウン】を指示します。ハードのシャットダウンは前面パネル上に電源ボタンや後面パネルの電源ボタンを押すと電源の起動やシャットダウンできます。

説明：

■ 電気中断の回復機能 本装置は録画状態で、正常なシャットダウンをしていないで装置を再起動の場合、自動的にシャットダウンする前の録画データを保存し、装置のシャットダウンする前の状態に復旧します。

■ HDD の交換

HDD を交換する前に、後面パネル上の電源を落としてください。

■ 電池の交換

電池の交換時、装置情報を保存してから、電源を落とします。本装置はボタン電池を採用します。定期的にシステム時刻を確認が必要です。時刻が正確でない時に、電池を交換が必要です。毎年 1 回電池交換するのをお勧めです。また、同型番の電池をお使いください。

備考：メインボード上の電池を交換する前に装置情報を保存が必要です。そうしないと全部の装置情報を無くす可能性があります。

3. システムにログイン

- 装置を正常に起動後、操作する前にログインが必要です。ログインするユーザーに許可権限に対する機能を提供します。
- ユーザー名のデフォルト値は 3 個提供あります。admin、guest、default。admin はユーザーにとって最高権限を持ちます。guest は通常のユーザーに持つ権限です。
- ユーザー入力のデフォルト値は：admin。パスワード：空白。
- 安全のため、初めてログインした後、【右ボタンの機能表】>【主メニュー】>【管理工具】>【ユーザー管理】にてユーザー名とパスワードを設定変更してください。



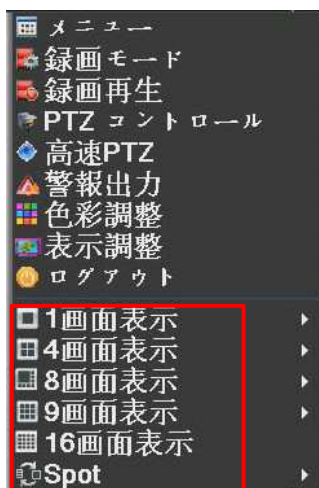
備考：システムのアクセス後、クラウドを使用するかとのダイアログが表示されます。装置の起動時に毎回聞くので、“今後提示しないよう”をチェック入れておいてください。



クラウドのサービス：遠隔操作で IE より <http://xmeye.net> を入力すると、クラウドにアクセスできます。使用説明について、【E、IE によるクラウドのサービスにアクセス】にてご参照ください。

4. 画面の監視

- 装置を正常にログイン後、監視画面が表示します。マウス右ボタンを押すと、画面の切替可能です。



画面の切替：1画面 / 4分割画面 / 8分割画面 / 9分割画面 / 16分割画面 / SPOT モニターの出力などがあります。

- 全ての監視画面に、日付、時刻、チャンネル名称が表示できます。全ての画面に監視するチャンネルの録画と音声状態を表示できます。



日付/時刻

状態表示：

●	録画
◀	音声

監視するチャンネル/状態

5. クイックガイド機能表

監視モードでマウス右ボタンを押すと、クイックガイドが表示されます。以下のように主メニュー、録画モード、バックアップ再生、PTZ 設定、快速 PTZ、警報出力、映像の色彩、画面調整、システムのシャットダウンなどあります。




5.1 主メニュー

- パス：クイックガイド/主メニュー




5.1.1 録画機能

- パス：主メニュー/録画機能
-  : 各レンズの録画を開閉・時間設定 / バックアップ再生/データのバックアップ機能などあります。



5.1.1.1 時間設定

- パス：主メニュー/録画機能/時間設定


-  : 週間録画操作の時間設定(各録画の種類内容)。

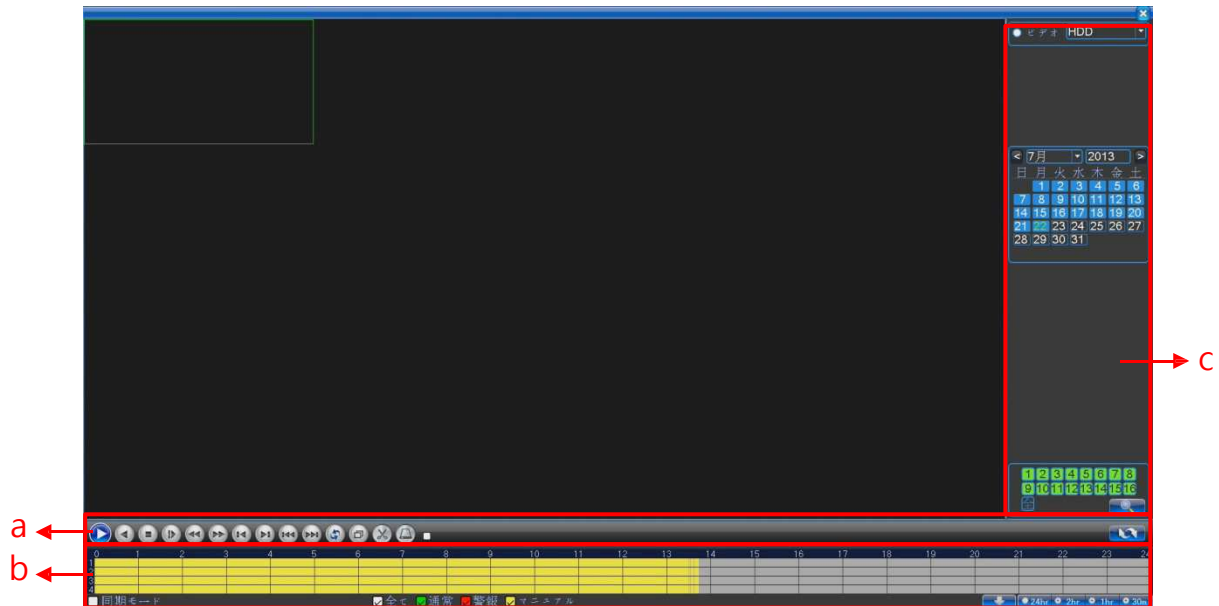


- チャンネル：チャンネルにプルダウンを選択すると、1 CH が全てを一括設定できます。デフォルト値は CH 1 です。
- レイド：HDD 2 個を装着の場合、レイド機能をオンすると、録画データを同時に 2 個の HDD に録画します。デフォルト値はオフです。
- 長さ：録画時間の長さを設定可能です。最小 1 分、最大 120 分です。デフォルト値は 60 分です。
- Pre-Record：警報のトリガー時に、数秒前の映像も録画します。最少 1 秒、最大 30 秒です。デフォルト値は 5 秒です。
- 録画モード：設定、手動、オフを選択できます。録画モードで設定を選択する時、さらに月曜日から金曜日まで、或いは全てを設定でき、録画モードと時間を設定します。また、4 つの時間帯を選択できます。手動で選択の場合、全てを設定した後、録画できます。オフを選択すると、録画しません。デフォルト値は有設定です。









5.1.1.2 バックアップの再生

- パス：主メニュー/録画機能/バックアップの再生

-  : 映像データを検索及びデータの再生。

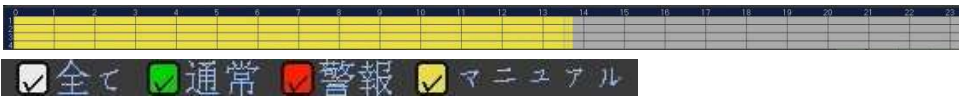







a). ボタンの機能

	プレー	日付と再生したいチャンネルを指定し、プレーボタンを押すと、再生開始します。
	一時停止	再生の一時停止
	巻き戻し	再生データを巻き戻し
	停止	再生停止
	遅いスピードで再生	遅いスピードで再生、1X、2X、3X、4X の速度で選択できますが、正常な速度に戻りたい時に、再度プレーボタンを押せば回復可能
	早いスピードで巻き戻し	早いスピードで巻き戻し、1X、2X、3X、4X の速度で選択できますが、正常な速度に戻りたい時に、再度プレーボタンを押せば回復可能
	速いスピードで再生	速いスピードで再生、1X、2X、3X、4X の速度で選択できますが、正常な速度に戻りたい時に、再度プレーボタンを押せば回復可能
	次のフレームで再生	映像を次のフレームで一枚ずつ再生

	前のフレームで再生	映像を前のフレームで一枚ずつ再生
	前一個のファイルボタン	前の 1 時間のファイルで再生
	次一個のファイルボタン	次の 1 時間のファイルで再生
	サイクル再生	当日の録画データをサイクル再生。  ボタンを押すと停止
	1 画面で表示	映像を 1 画面で拡大。もう一度クリックすると、通常に戻る
	データのバックアップ	所要なファイルの長さの裁くボタンを押すと、  が表示します。裁きたい時間の長さを指定して再び  を押すと、裁いたファイルをバックアップ作成
	USB のバックアップ	裁いたデータを USB メモリにバックアップする
	検索機能の切替ボタン	検索メニューは「日付検索」や「時間検索」に切替可能。【c).検索メニュー】の説明にてご参照ください。

b). 録画状態

	
<p>再生画面に録画状態を表示します。</p> <p> 普通：一般の録画状態との意味です。</p> <p> 警報：警報の録画状態との意味です。</p> <p> 手動：手動の録画状態との意味です。</p>	
	<p>本機能をチェック入れて、プレー、一時停止等の機能ボタンを押すと、同時に機能働きます。チェック入れないと、一つのチャンネルのみ機能動作します。</p>
	<p>再生開始時に現在再生の時点で、さらに正確な時刻を指定できます。24 時間、2 時間、1 時間、30 分間を指定できます。デフォルト値は 24 時間です。</p>

c). 検索メニュー



検索メニューは「日付検索」や「時刻検索」に切替できます。

◆ 日付による映像検索

1.HDD に録画データを上書き保存を指示

2. 録画時間を選択：年/月/日
青とは録画した日で、黒とは録画していない日です。

3. 再生したいチャンネルを指定します。
緑とは再生のチャンネルで、黒とは再生しないチャンネルです。

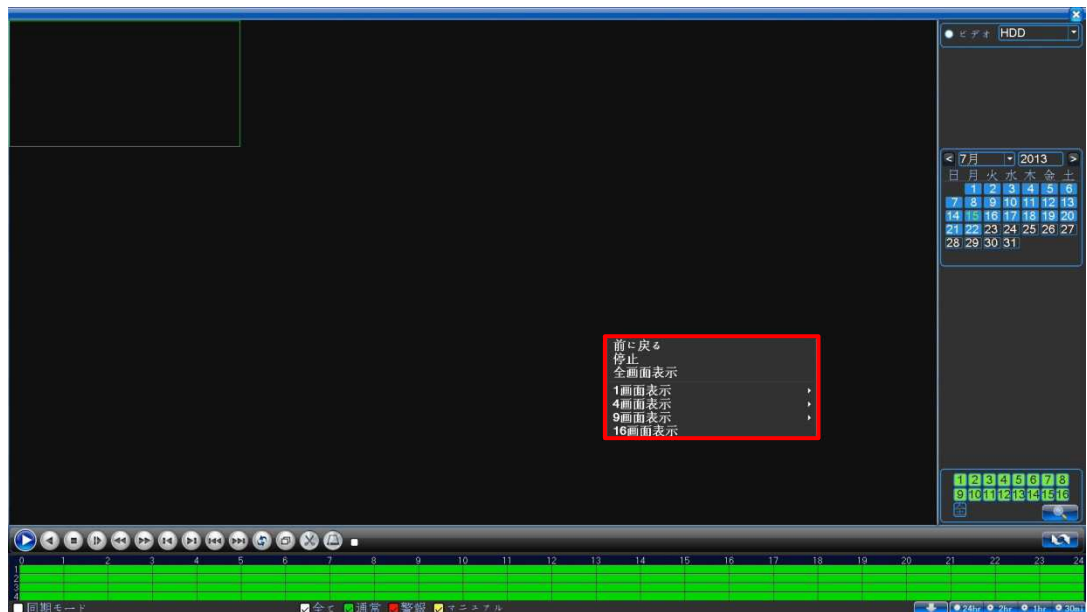
◆ 時刻による映像検索：「日付による映像検索」にて、再生したい日付を指定し、再び 「機能切替ボタン」にて、「時刻による映像検索」に切替してください。日付を選択してから切替しないと、当日の映像の時刻より検索します。

1.検索したい時刻を指定する

2.再生したい各映像データを指定

3.映像の情報：開始時間/終了時間/ファイルの容量

- d). 画面切替の選択メニュー
e). マウス右ボタンをクリックすると、画面切替の選択メニューが表示され、画面切替の選択項目を指定できます。



前の画面に戻る	“前の画面に戻る” を押すと、録画機能画面に戻る
再生停止	再生停止ボタンを押すと、再生停止
全画面表示	全画面表示を選択すると、映像を最大に拡大。再びマウス右ボタンを押すと全画面表示をキャンセル
1 画面	1 画面表示を選択すると、再生したい映像を CH1～CH16 任意のチャンネルを 1 画面で再生
4 画面	再生したい映像を CH1～CH4、CH5～CH8、CH9～CH12、CH13～CH16 などの分割画面で再生
9 画面	再生したい映像を CH1～CH8、CH9～CH16 の分割画面で再生
16 画面	映像を 16 分割画面で再生

5.1.1.3 データのバックアップ

- パス：主メニュー/録画機能/

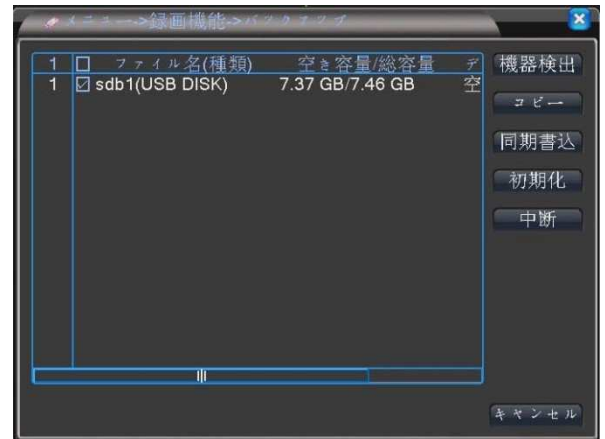
データのバックアップ



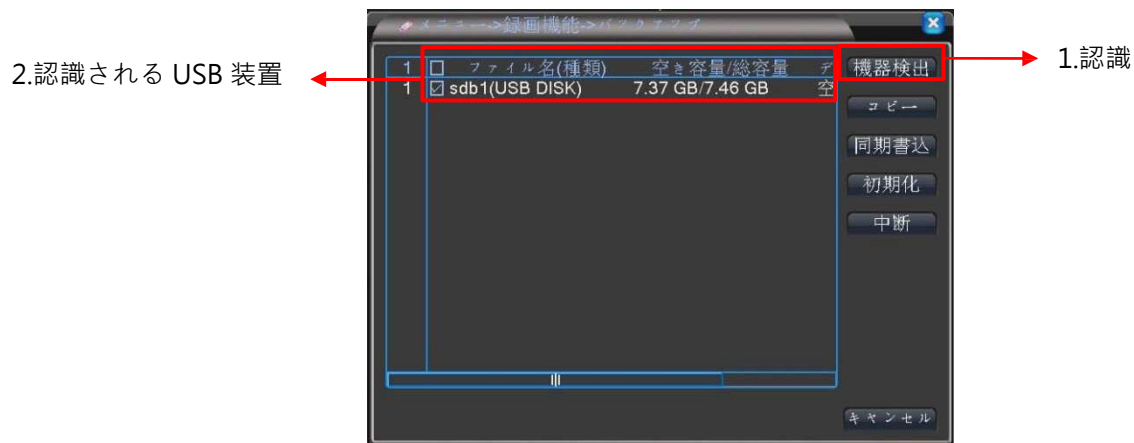
- バックアップ：指定の録画データ

をバックアップやバックアップした

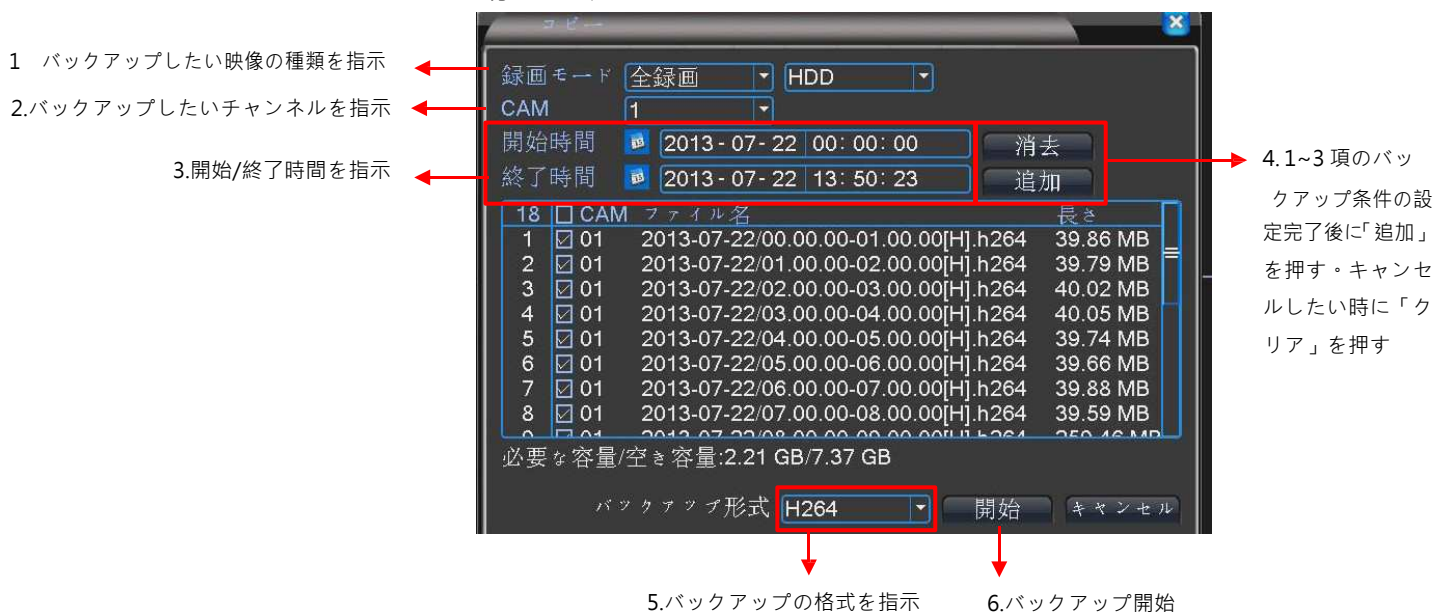
データを削除。



- a). USB 装置の認識：USB メモリを設置して、認識実行を押すと、メモリ装置を認識確認し 読み取れたら 画面に表示されます。

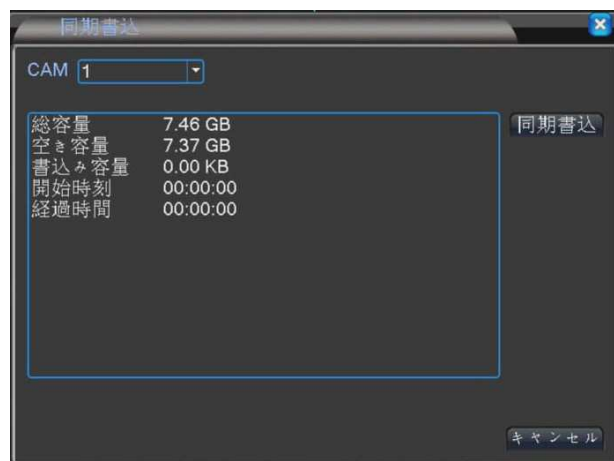


- b). バックアップ：USB 保存装置内のデータをファイル転換して保存します。



- ◆ 種類：録画の種類は全部、外部警報、動体検知、全部警報、手動、通常などを選択できます。デフォルト値は“全部”です。
- ◆ チャンネル：バックアップしたいチャンネルを指定して、CH1～CH16を選択可能です。デフォルト値はCH1です。
- ◆ 開始時間：バックアップしたい開始時間を指定します。
- ◆ 終了時間：バックアップを終了したい時間を指定します。
- ◆ クリア：指定したファイルをクリアします。
- ◆ 追加：指定した種類やチャンネルを追加します。
- ◆ バックアップのフォーマット：H264 と AVI を指定可能です。デフォルト値は H264 です。

c). 録画の作成：CH1～CH16の任意チャンネルを同時にUSBメモリに録画保存します。



d). 削除：指定するUSBメモリを初期化します。

e). 停止：バックアップの途中に、押すとバックアップ動作は停止します。

5.1.2 警報機能

- パス: 主メニュー/警報機能



：警報の録画機能をオン/オフ/動体検知/チャンネルのマスク不表示/ビデオロス/警報入力/警報出力/異常処理/智能分析などある。



5.1.2.1 動体検知

- パス: 主メニュー/警報機能/動体検知

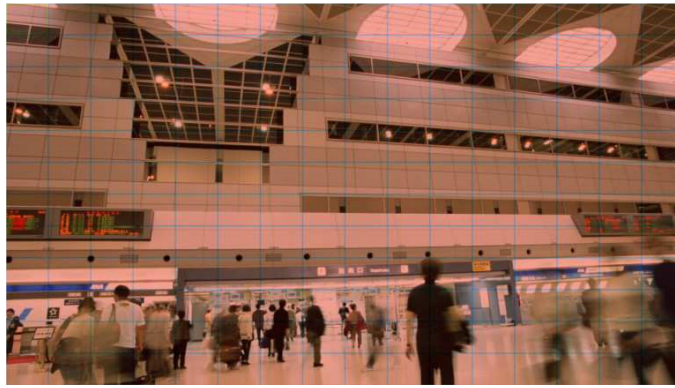


- ：動体検知の警報

数値の設定。(警報出力、同時録画)



- チャンネル: CH1 ~ CH16 に対し、個別設定や全てを一括設定可能です。
- 開始: 動体検知を設定。デフォルト値はオフです。
- 感度: 動体検知をトリガーさせる感度です。一番低い、やや低い、中度、やや高い、高い、一番高いなど計 6 種類を設定できます。デフォルト値は中度です。
- エリア設定: トリガーさせたいエリアを指定します。デフォルト値は全エリアです。




- e). 検知時間帯：月曜日から日曜日まで任意 4 日間で警報設定できます。
- f). 間隔時間：ドリガーさせた後に次回ドリガーする間隔時間が設定できます。1 ~ 600 秒で設定可能です。
- g). 警報出力：押すと設定通りに警報出力を起動します。デフォルト値はチェック入れないです。
- h). 警報時間：動体検知を起動した場合、0 ~ 3000 秒で録画時間を設定可能です。デフォルト値は 10 秒です。
- i). 録画のチャンネル：動体検知されたら、録画したいチャンネルを指定できます。デフォルト値はオフです。
- j). 自動スイッチ：動体検知されたら、画面表示したいチャンネルを設定可能です。全てを指定の場合、CH1 ~ CH16 でサイクルスイッチします。デフォルト値はオフです。
- k). PTZ 動作：CH1 ~ CH16 の PTZ 機能を設定できます。



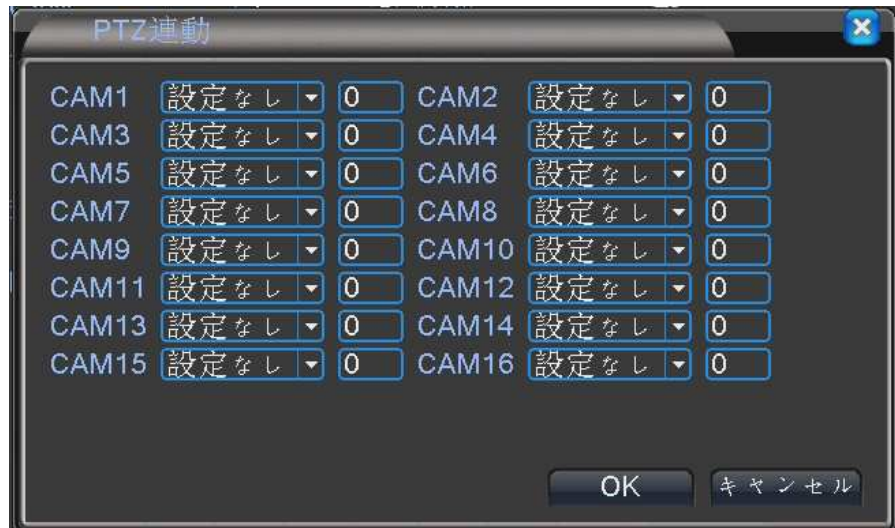
- l). 録画遅延：動体検知の警報発生後、どのくらい警報停止するか、0 ~ 3000 秒で設定可能です。デフォルト値は 10 秒です。
- m). モニターに提示：動体検知の警報発生後、モニターに提示するかを設定できます。デフォルト値はチェック入れないです。
- n). MAIL の送信：動体検知の警報発生後、その映像を指定の EMAIL に送信します。デフォルト値はチェック入れないです。
- o). ブザー：動体検知の警報発生後、ブザーを鳴らします。デフォルト値はチェック入れないです。
- p). FTP にアップロード：動体検知の警報発生後、映像を指定の FTP サーバーに伝送します。

5.1.2.2 チャンネルのマスク

- パス：主メニュー/
警報機能/チャンネル
の映像マスク
- ：映像のマス
クの警報設定(警報
出力、同時録画)




- a). チャンネル：CH1～CH16に対し、個別設定や全てを一括設定可能です。
- b). 開始:映像のマスク設定できます。デフォルト値はオフです。
- c). 感度:映像マスクをトリガーさせる感度の設定です。一番低い、やや低い、中度、やや高い、高い、一番高いなど6種類設定あります。デフォルト値は中度です。
- d). 検知時間帯：月曜日から日曜日まで任意4日間で警報設定できます。
- e). 警報出力：押すと設定通りの警報出力を起動します。デフォルト値は無設定です。
- f). 警報時間：映像のマスクを起動した場合、どのくらい録画するか設定できます。10～3000秒で設定可能です。デフォルト値は10秒です。
- g). 録画のチャンネル：映像のマスクを発生後、録画したいチャンネルを指定できます。デフォルト値はオフです。
- h). 自動スイッチ：映像のマスクを発生後、画面に表示したいチャンネルを切替設定可能です。全てを指定の場合、CH1～CH16でサイクルスイッチします。デフォルト値はオフです。
- i). PTZ動作：CH1～CH16のPTZ機能を設定できます。



- j). 録画遅延: 映像のマスクを発生後、どのくらい警報停止するか、10～300秒で設定可能です。デフォルト値は10秒です。
- k). モニターに提示: 映像のマスクを発生後、モニターに提示するかを設定できます。デフォルト値はチェック入れないです。
- l). MAILの送信: 映像のマスクを発生後、その映像を指定のEMAILに送信します。デフォルト値はチェック入れないです。
- m). ブザー: 映像のマスクを発生後、ブザーを鳴らします。デフォルト値はチェック入れないです。
- n). FTPにアップロード: 映像のマスクを発生後、映像を指定のFTPサーバーに伝送します。

5.1.2.3 ビデオロス

- パス: 主メニュー/警報機能/ビデオロス
-  : ビデオロスの警報設定(警報出力、同時録画)



- a). チャンネル: CH1～CH16に対し、個別設定や全てを一括設定可能です。
- b). 開始: ビデオロスを設定できます。デフォルト値はオフです。
- c). 検知時間帯: 月曜日から日曜日まで任意4日間で警報設定できます。

- d). 警報出力：押すと設定通りの警報出力を起動します。デフォルト値はチェック入れないです。
- e). 警報時間：ビデオロスを起動した場合、どのぐらい録画するか設定できます。10 ~ 3000 秒で設定可能です。デフォルト値は 10 秒です。
- f). 録画のチャンネル：ビデオロスの発生後、録画したいチャンネルを指定できます。デフォルト値はオフです。
- g). 自動スイッチ：ビデオロスの発生後、画面に表示したいチャンネルを切替設定可能です。全てを指定の場合、CH1 ~ CH16 でサイクルスイッチします。デフォルト値はオフです。
- h). PTZ 動作：CH1 ~ CH16 の PTZ 機能を設定できます。



- i). 録画遅延：ビデオロスの発生後、どのぐらい警報停止するか、10 ~ 300 秒で設定可能です。デフォルト値は 10 秒です。
- j). モニターに提示：ビデオロスの発生後、モニターに提示するかを設定できます。デフォルト値はチェック入れないです。
- k). MAIL の送信：ビデオロスの発生後、その映像を指定の EMAIL に送信します。デフォルト値はチェック入れないです。
- o). ブザー：ビデオロスの発生後、ブザーを鳴らします。デフォルト値はチェック入れないです。
- l). FTP にアップロード：ビデオロスの発生後、映像を指定の FTP サーバーに伝送します。

保証書

＜無料保証規定＞

1. 正常な使用状態において、万一保証期間内に正常上或いは当社に帰すべき故障が生じた場合は無償修理、調整を致します。
2. 必ず本保証書を添えて、販売店にご持参或いはお送りください。

故障、修理内容：	
お買い上げ日： 年 月 日	
保証期間： お買い上げ日より3年間	
お客様	お名前
	ご住所
	電話番号
販売店	店名／住所／電話番号

(印)

＜有料保証規定＞

- 1.保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - ① 使用上の誤り
 - ② 不当な修理及び改造による故障又は損傷
 - ③ お買い上げ後の輸送、落下等による故障又は損傷
 - ④ 火災、水害、落雷、その他塩害、有毒ガス、異常電圧、指定外の電源使用、その他天災などによる故障又は損傷
 - ⑤ 本保証書のご提示がない場合
 - ⑥ 取扱説明書に記載してある以外の電源、部品を使用し故、障又は損傷した場合
 - ⑦ 3年間の保証期間が過ぎている場合
 - ⑧ お買い上げ年月日、販売店名の記入がない場合
 - ⑨ 異常な使用、改造等により修理不可能な場合は修理不能として返却させていただきます。
 - ⑩ 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

発売元
日本エレコ株式会社
〒542-0075
大阪府大阪市中央区難波千日前 14-14